

## GIMPによる合成写真作成

従来、合成写真は Jtrim や PictBear で行う方法を紹介してきましたが、高機能グラフィック編修・加工ソフトである GIMP には会場の PC でも使用出来るポータブル版があり、「電腦ハサミ」と云う独特のツールでは簡単且つ正確に画像を切り抜くことができますので紹介します。

尚、GIMP はデザイナーなどのプロが使用する PhotoShop に匹敵する機能を持ったソフトであると云われており、全部を使いこなすことも説明することも出来ませんが、電腦ハサミを使った合成写真の作り方を紹介します。詳しく勉強してみたい方は下記サイトを参考にすると良いでしょう。

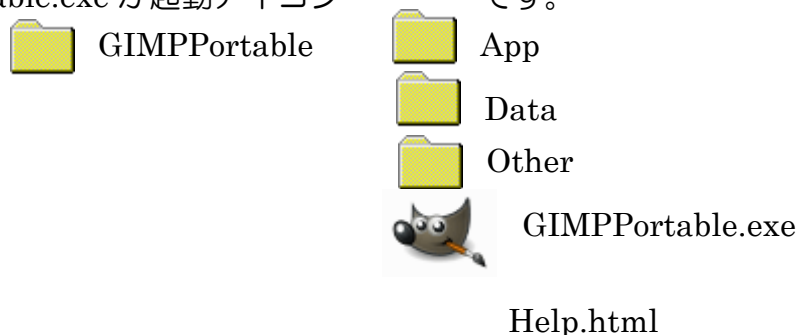
- ◆ [GIMP の使い方](#)
- ◆ [GIMP で画像編修](#)
- ◆ [GIMP の使い方動画マニュアル](#)

GIMP のポータブル版は好きな場所にインストールして使え USB メモリーで持ち運びも出来ます。下記から入手しておいて下さい。下記にはダウンロード&インストール方法の記載もあります。尚、サイトの中の実践サンプルを覗いてみて下さい、GIMP の使われ方が判ると思います。

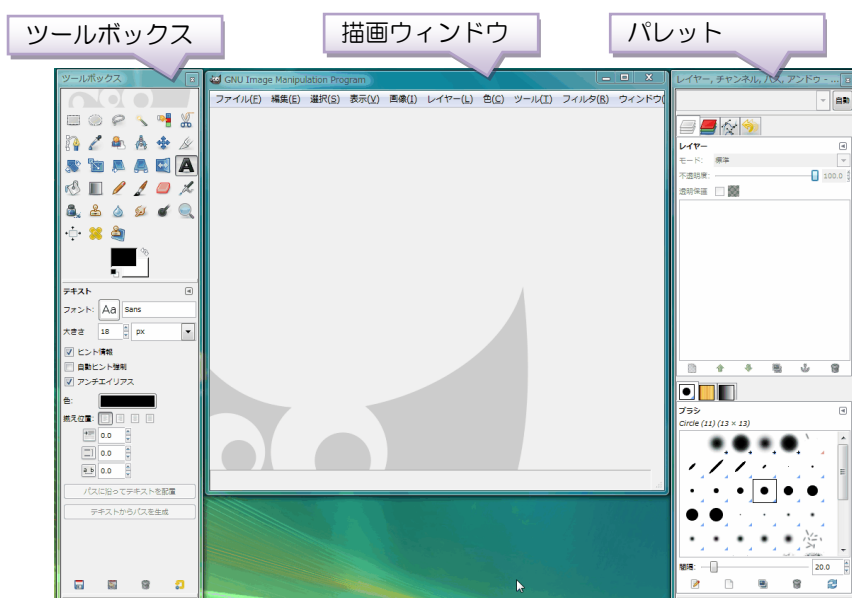
- ◆ [GIMP2.8 ポータブル版のダウンロード&インストール方法](#)

### 1. GIMP を起動する

GIMPPortable は下記フォルダ・ファイルからなり、筆をくわえた動物アイコン GIMPPortable.exe が起動アイコン

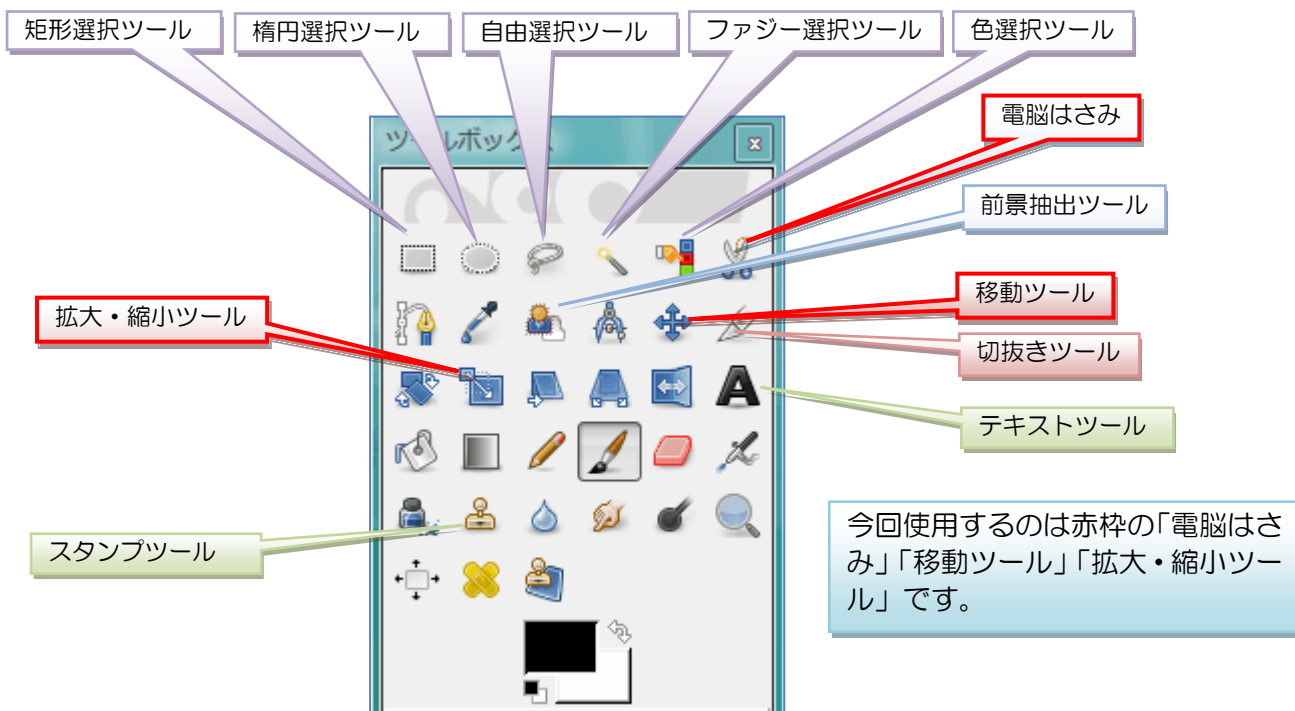


### 2. GIMP の画面構成



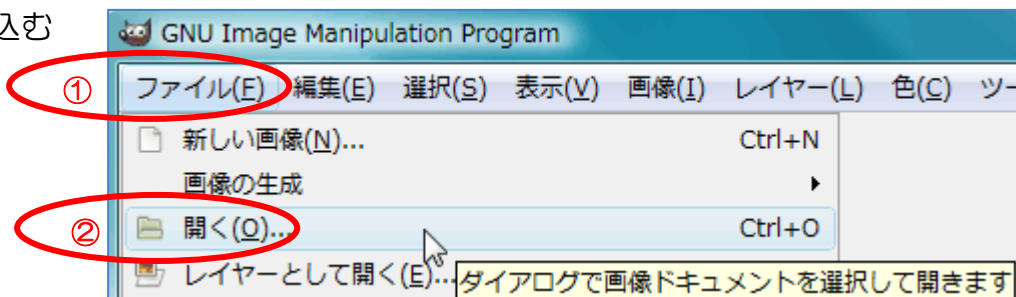
ツールボックスやパレットは描画ウィンドウとは分離表示されており、これらが表示されていない時はウィンドウ[メニュー]から「最近閉じたドック」や「ドッキング可能なダイアログ」から選択すると表示されます。

### 3. ツールボックスの主要機能

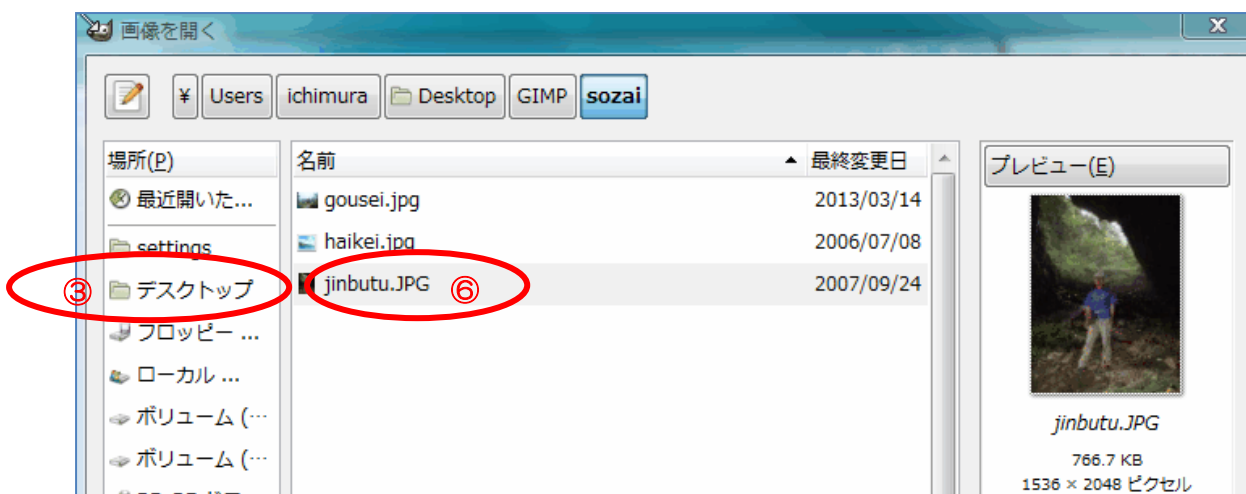


### 4. 合成する画像を電腦はさみを使って切り取る

#### ①画像を読み込む

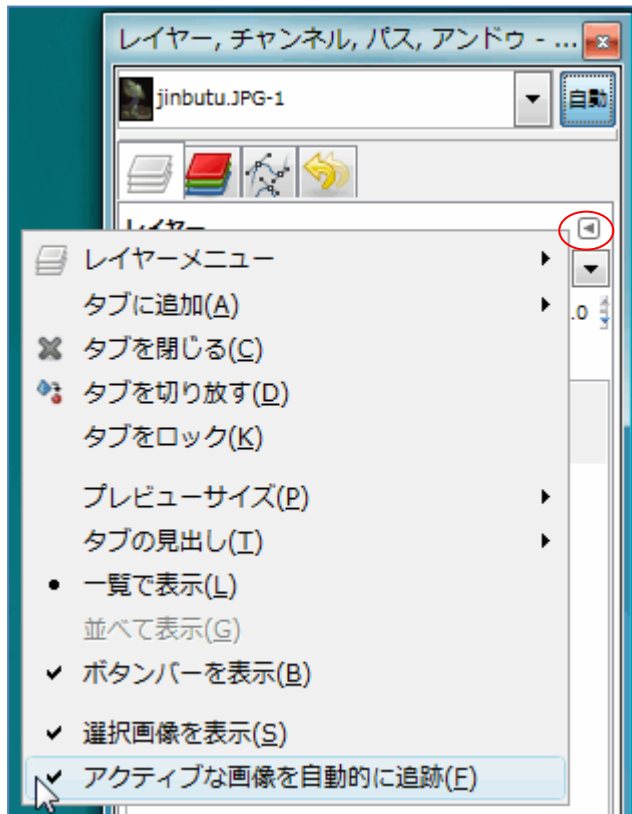


「画像を開く」ダイアログが開くので、場所から画像が入っているフォルダを選択する。講座では③デスクトップを選び、次に「④GIMP フォルダ」、次に「⑤sozai フォルダ」、次に「⑥jinbutu.jpg」を選んで開くボタンを押す。



② ツルボックスの中の電腦はさみをクリックする。電腦はさみアイコンが四角で囲まれた状態を確認する。

③ 前準備 1

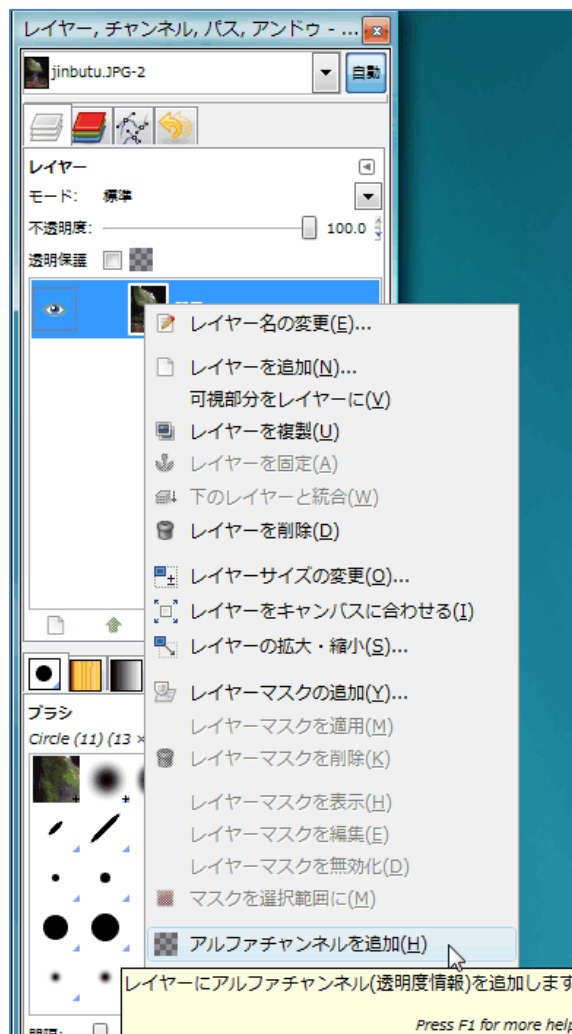


「アクティブな画像を自動的に追跡」を有効にしておく

レイヤーの右端三角をクリックして一番下の項目にチェックを入れる

詳細説明は省略になりますが、こうすることで特殊な設定が容易になります。

④ 前準備 2



これも詳細説明省略な操作になりますが「切り取った画像の背景を透明にする」ための前処理です。

③の操作で表示された青い部分の上で右クリック。表示された中から下の方にある「アルファチャンネルを追加します」をクリックする。画面は何も変化しないがこれで背景が透明化処理される。

## ⑤切り抜く部分をクリックしていく

## 切り抜きポイント

- ◆ 切り抜く輪郭（外周）をクリックする
- ◆ 背景との境界の色合い・明暗が明確な場合は大きなピッチでクリックしても電腦はさみが境界を自動判定して選択してくれる
- ◆ 背景との色合い・明暗が明確でない場所は小刻みにクリックする
- ◆ 境界が分かり難い場合は画像を拡大する。クリック途中で拡大縮小、またはスクロールしても継続して操作可能。拡大は画面最下段の▼をクリックして表示倍率を選ぶ。
- ◆ はみ出ても後で修正出来るので、取り敢えず一気に始点まで一周する
- ◆ 始点まで戻るとマウスポインタのはさみの上のマークがプラスから〇二つに変わります、そこでクリック。
- ◆ はさみの上のマークが点線〇に変わります。この状態になって囲った範囲を修正出来るようになります。拡大して確認。
- ◆ 囲った内側任意場所をクリックすることで範囲確定する。範囲確定後は修正出来ない所以要注意。



## ⑥選択範囲を反転する

選択[Ctrl]→選択範囲を反転

## ⑦切り抜く

編集[Ctrl]→切り取り。背景がこのようになっていることを確認する。背景が透明化されている証拠です。背景が白い場合は透明化されていないので、編集[Ctrl]から切り取りを元に戻すを選択し、④のアルファチャンネルの追加処理をしてから再度切り抜いて下さい。



## ⑧選択を解除する

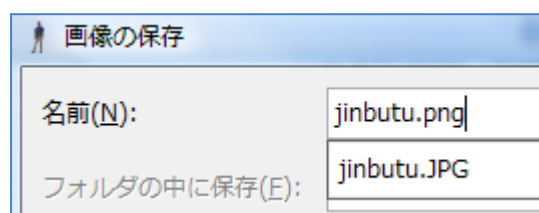
選択[Ctrl]→選択を解除

## ⑨描画部分の最小化

画像[Ctrl]→画像の自動切り抜き

## ⑩保存

ファイル[Ctrl]→名前を付けて保存：拡張子はJPGと表示されますから、これをpngに手書き修正して保存。PNG形式で保存ダイアログが出るので、既定値のまま保存する。



JPGで保存すると透明化が失われるので注意。



## 5. 画像を合成する

①背景画像を開く ファイル[メニュー]→開く→sozai フルダの中の haikai.jpg を選択

②貼り付ける画像をレイヤーとして開く

ファイル[メニュー]→レイヤーとして開く→先ほど切り抜いた jinbutu.png を選んで開く  
このような形で表示される

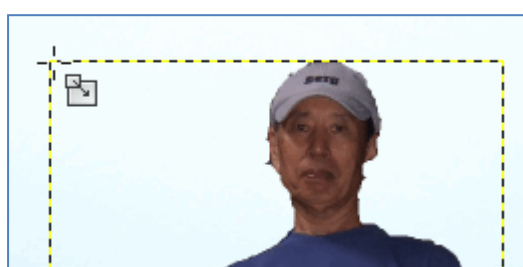


③現実感のある大きさに縮小する

ツールボックスの中の「拡大・縮小」ボタンをクリック→最下段にある「縦横比を維持」にチェックを入れる

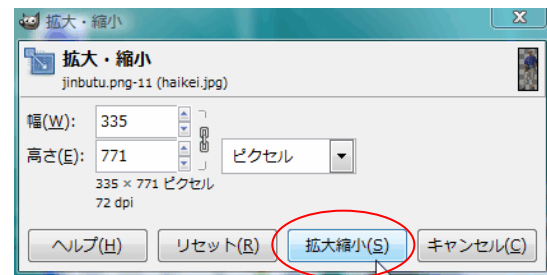


④隅にマウスを持っていきドラッグする





このように縮小前画像と縮小画像が重なって表示され、表示された拡大縮小ダイアログの拡大縮小ボタンを押すことで確定する

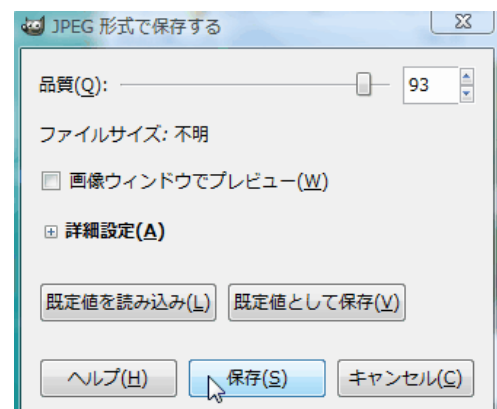
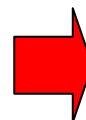
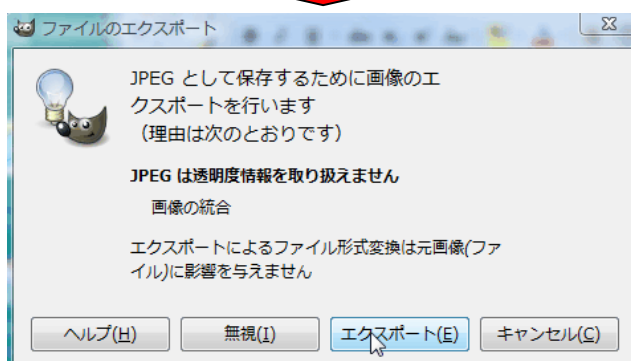
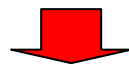
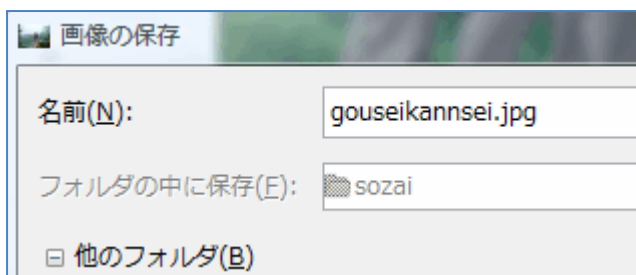


貼り付け位置を修正したい場合は移動ボタンを押してから移動する。

背景画像部分でダブルクリックで選択枠が消える（選択が解除された状態になる）

## 6. 保存

通常は新しい名前を付けて jpg で保存すれば良いと思いますが、作業途中であったり、後日修正をしたい場合は xcf で保存しておきます。





作業状態の保存は

ファイル[メニュー]→名前を付けて保存→通常は拡張子 jpg になっていると思いますので、これを手書きで xcf に修正する。尚、画像の保存ダイアログの一番下にある「ファイルタイプを選択」展開すると「GIMP XCF 画像」がありますので、これをクリックすれば拡張子は自動で xcf に変わります。



全て sozai フォルダに保存した場合は次のよう保存されています。

